

## 春国岱原生野鳥公園について....

春国岱は、オホーツク海と風蓮湖の間に横たわる細長い砂州（砂嘴の断片：バリアー島）で、湿原、干潟、塩性湿地、草原、針葉樹林、広葉樹林など実に多様な自然環境を擁しています。ここに暮らす動植物の種類もバラエティに富み、ヒメイチゲやマイヅルソウなど高山帯～亜高山帯の植物を含む四季折々の草花、キタキツネやエゾシカなどの動物たち、そして海洋から高山の鳥まで多種多様です。

根室市では、この豊かで貴重な自然環境を保全し、自然と親しみながら人と自然の共存について考える場とするため、昭和62(1987)年度から春国岱原生野鳥公園建設事業に着手し、平成7(1995)年4月にネイチャーセンターがオープンしました。ネイチャーセンターには専門のスタッフが常駐し、自然保護のため調査研究や自然観察指導などの活動を行っています。

## ネイチャーセンターでは....

- バードウォッチングや自然観察会の開催
- 春国岱の自然を紹介する展示や映像の上映
- 最新の自然情報の提供と調査研究データの公開
- 自然について学習するための図書や資料の閲覧
- 双眼鏡・スノーシュー・長靴の無料貸し出しなどのサービスを行っています。お気軽にご利用下さい。

## 自然観察はマナーを守って....

- 観察路からはずれないようにしてください。
- 動植物の採取や捕獲はしないでください。
- ゴミの持ち帰り、禁煙にご協力ください。
- 条例により、春国岱入り口の駐車場から先は一般車両の乗り入れは禁止されています。

## 春国岱（しゅんくにたい）の語源について

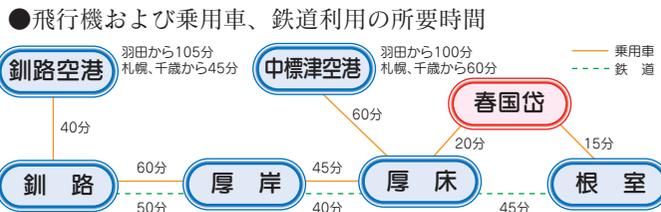
アイヌ語の sunk・niich・tai（エゾマツの林）が語源とされています。春国岱の第二・第三の浜提の上には、アカエゾマツを主体とする森林が生育しています。

特に、第二浜提の砂丘上に自生するアカエゾマツの純林は、世界で2例しか知られていない、学術上たいへん貴重なものです。

## 案内図



## 交通



- 鉄道＝JR花咲線「根室」駅下車。駅からはタクシー、レンタカーまたはバス利用となります。
- バス＝根室駅、厚床駅より根室交通バスの根室～厚床間バス乗車(1日2～3往復)または中標津空港線(1日4往復)。「東梅」バス停下車。

## ネイチャーセンター利用案内

開館時間／AM9:00～PM5:00(夏期:4月～9月)  
AM9:00～PM4:30(冬期:10月～3月)  
休館日／水曜日(祝日の場合、その翌々日)。  
祝日の翌日(土曜日、日曜日は除く)。年末年始(12/29～1/3)。  
入館料／無料

## 公園の案内、利用のお問い合わせは

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター  
〒086-0074 北海道根室市東梅103番地  
TEL 0153-25-3047 FAX 0153-25-8570  
ホームページ  
[https://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](https://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)  
e-mail:nemu\_nc@marimo.or.jp

データ・写真提供／(公財)日本野鳥の会  
(2024.11 発行)

# 春国岱原生野鳥公園ガイド



一年を通して見られるオジロワシ

春国岱  
北海道の自然のエッセンスが  
ぎゅっとつまつた  
野生生物の楽園です。



春国岱の湿原と森林とゴーストフォレスト



春に数十羽が飛来するミヤコドリ

根室市  
根室ワイズユースの会

# 春国岱の地形と自然環境

## ①第一の浜堤

春国岱の中では最も新しい浜堤で森林はなく、草原が主体で、ハマハタザオの群落などが見られます。かつて見られたハマナスの群落は、エゾシカに食べられて衰退しています。



## ②第二の浜堤

春国岱では2番目に古い浜堤で、中ほどに森林が発達し、世界でも珍しい砂丘上に形成されたアカエゾマツの純林があります。



## ③第三の浜堤

春国岱では最も古い浜堤とされています。アカエゾマツ、トドマツ、ミズナラ、ダケカンバなどの巨木が生い茂り、地上は苔むし、原始の森の様相を呈しています。地盤沈下による塩分の増加のため、一部立ち枯れた木も見られます。





# 自然観察路ガイドマップ



ハマナス ●●●



ウミドリ ●●●●



ミズバショウ ●●●●●



▲自然観察路  
湖ぞいに針葉樹林に向かう木道  
や海岸を歩くコースがあります。



▲ネイチャーセンター  
野鳥公園の中心施設。映像や展示により  
春国産の自然を分かりやすく紹介してい  
ます。



— 木道  
□ シカ柵(エゾシカがハマナスを食べつくさないように設置しています)



タンチョウ ●●●●



オオジュリン ●●●●●



ハギマシコ ●●●●



オオワシ ●●●●●



オオアカゲラ ●●●●●



エゾシカ ●●●●●



キタキツネ ●●●●●



エゾリス ●●●●●

● **ヒバリコース**  
1.2km/約25分  
ハマハタザオやエソノコウボウムギの草  
原にヒバリが多数見られます。水際の塩  
性湿地では秋、アッケシソウが見られま  
す。

● **ハマナスコース**  
1.4km/約30分  
砂丘の上に草原が広がっています。夏、  
コースをはさんで反対側の湿地は、お花  
畑になります。春と秋には、海岸でシギ  
・チドリ類も見られます。

● **キタキツネコース**  
0.8km/約20分  
立ち枯れたトドマツが独特な風景を形づ  
くっています。湿原を間近に観察でき、  
エゾシカに出会うこともしばしば。

● **アカエゾマツコース**  
0.4km/約10分  
湿原からヨシ原、針葉樹林に移り変わる  
風景や鳥たちが楽しめます。初夏には森  
の中からルリビタキ・アカハラ・アオン  
などの鳥たちのさえずりが響きます。

● **小鳥の小道**  
1.4km/約30分  
ハルニレ・ミズナラなどの広葉樹の明るい  
林と、トドマツなどの針葉樹の薄暗い林か  
らなり、ミソサザイ・センダイムシクイ・  
アカゲラなど多くの小鳥類が観察できま  
す。